

お茶のじかん

無病息災を願って大福茶を

おおぶくちゃ



正月や旧正月にあたる節分などに飲むお茶は縁起が良いとされ、「大福茶」といわれています。煎茶に梅干しと結び昆布

を入れて飲む地域もあります。

諸説ありますが、1,000年以上前に疫病が流行した際、観音様に供えたお茶を病人に飲ませたところ、やがて疫病が鎮まったことが由来といわれています。平安時代に村上天皇がこれを吉例とし、お茶を元旦に飲むようになりました。徐々に縁起物として伝わり、1年の幸福と健康を願う伝統的な風習となったそうです。

監修 狭山市茶業協会

問合せ 農業振興課へ内線2531

分かるかな？

今月の写真クイズ

写真は、今月号に掲載した写真の拡大写真です。何ページの何の写真でしょう？



正解者の中から、抽選で5名に記念品を差し上げます。郵便はがきに、住所、氏名、電話番号、クイズの答えを記入して広報課宛(住所は裏表紙に記載)にお送りください。答えと一緒に広報さやまの感想やご意見もお寄せください。

締切り1月31日(月)

12月号の答え

25ページ・「ひと・まち・写真館」の「バスロータリーの壁に絵を描こう」の写真でした。



Contents



目次

今月の表紙



初夢を見ました。張り子のトラが、突然本物のトラに変わり、天空へ駆け上りました。

トラは勢いが盛んで力強く「一日で千里行って、千里帰る」といわれ、親が子を思う心の強さを表します。家族みんなが健康で豊かな一年になりますようにと、トラは子どもを乗せ、狭山市の大空を駆け巡ります。(池原昭治)

- P3 新型コロナウイルス感染症関連情報
- P4 【特集】捨てずにつなぐ。もったいないをゼロに
- P14 福祉関係窓口をリニューアル
- P15 智光山公園キャンプ場がリニューアル
- P16 市民税・県民税の申告と所得税の確定申告
- P18 市長が走る、情報ガイド
- P28 保健センター 2月のお知らせ
- P29 2月の相談案内
- P30 みんなの掲示板、もぐもぐsayama
- P31 ひと・まち・写真館
- P32 さやまの昔ばなし

新型コロナウイルス感染症の影響で、今月号は、一部コーナーの掲載を中止しています。ご了承ください。

目で見る「さやま」



人口と世帯(市民課)

※12月1日現在()内は前月比

男	75,032人(+36人)	転入等	501人
女	74,799人(+39人)	転出等	379人
合計	149,831人(+75人)	出生	84人
世帯	70,782世帯(+32世帯)	死亡	131人



12月の火災・救急件数(狭山消防署)

※11月16日～12月15日の累計

火災件数	救急出動件数
2件(建物2件)	678件(搬送人員609人)



交通事故・振り込め詐欺件数(狭山警察署)

※1月1日～12月15日の累計(狭山市分)

発生数	人身事故	死者	物損事故	振り込め詐欺
3,017件	325件	0人	2,692件	19件